

(株)日本無重量総合研究所

施設管理者 : (株)日本無重量総合研究所・無重量研究センター

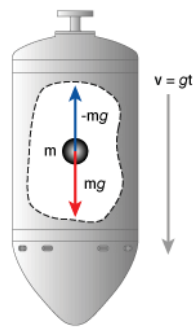
施設所在地 : 岐阜県土岐市泉町河合 1221-8

調査見学時期 : 平成 20 年 10 月 17 日

(1) 日本無重量総合研究所設立の目的

- ・ 無重量落下実験施設の提供
- ・ 無重量落下実験施設を用いた試験、研究
- ・ 宇宙の利用に関する調査研究、情報の提供等

(2) 日本無重量総合研究所は、地震・地上の災害等の影響が少なく、外界からの影響をほぼ完全に遮断した精密な地下空間を利用して、従来から宇宙空間、航空機、小型ロケット等で行われている無重量実験を、きわめて身近に、安価に、かつ継続的に行う目的で岐阜県、土岐市、民間の出資による第3セクターとして設立されました。見学当日は無重量実験の装置の実物（砲弾型の落下カプセル）と落下施設の地上部分に加え、無重力下における液体・粒子の挙動など、興味深い実験の様子をビデオなどで見学することが出来ました。



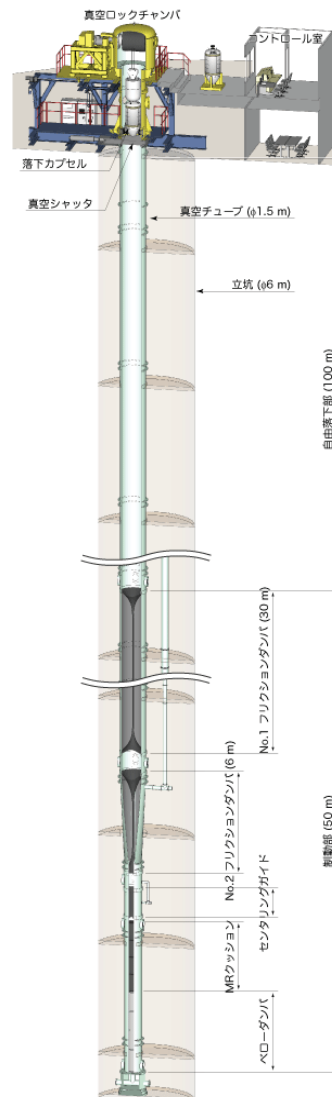
無重量実験のイメージ

(出典: <http://www.mglab.co.jp/index.html>)



無重量実験装置

(※掲載されている図・写真の無断使用を禁ず)



無重量実験設備

(出典: <http://www.mglab.co.jp/index.html>)

無重量落下実験施設(日本無重量総合研究所)

施設管理者 : (株)日本無重量総合研究所・無重量研究センター

施設所在地 : 岐阜県土岐市泉町

調査見学時期 : 平成 15 年 2 月 21 日

施設概要

無重量落下実験施設では、実際のマウスを使った実験を見ることができました。直径 6 m、深さ 150m の立坑を利用して、重さ約 1 t のカプセルを自由落下させて 4.5 秒の無重量状態を作りだすも ので、1 回 90 万円とのことでした。北海道の無重量落下実験施設が閉鎖されて、日本ではここだけになってしまったそうです。(GEC ニュース第 163 号より抜粋)

無重量総合研究センター

施設管理者 : (株)日本無重量総合研究所・無重量研究センター

施設所在地 : 岐阜県土岐市泉町河合 1221-8.

調査見学時期 : 平成 13 年 2 月 8 日

施設概要

無重量総合研究センターでは宇宙空間で行われる無重量実験の基礎データ収集のための試験が地震や地上での災害等の影響が少なく、外界からの影響をほぼ完全に遮断した地下空間を利用して行われていました。

数千万年レベルの調査研究や宇宙空間実験への貴重なデータ収集など夢とロマンを感じさせる実験が地下空間を利用して行われており、地下の持つ可能性を再認識したものでした。これらの貴重な体験を今後の地下利用推進部会活動で活かして行きたいと思います。

(GECニュース第138号より抜粋)